

# I 生涯教育事業

\* 定期公開講座

\* 自主講座

\* 小中学生講座

\* 語学講座

\* 開放授業

\* 市民講座

\* ひらめき☆ときめきサイエンス

平成 28 年度 定期公開講座カリキュラム

宮崎公立大学 定期公開講座

\*全体テーマ **国際政治経済のフロンティア**

講義	日 時	講 座 演 題	講 師
第 1 回	10月7日(金) 18:30~20:00	開講あいさつ	宮元地域研究センター長
		身近でグローバルな気候変動問題 —2015年パリ協定の可能性と課題—	宮崎公立大学 田村 恵理子 准教授
第 2 回	10月14日(金) 18:30~20:00	中国の台頭と米中関係 —T P P vs 一帯一路構想—	宮崎公立大学 田中 宏明 教授
第 3 回	10月21日(金) 18:30~20:00	トランプ劇場の分析 —劇場型ポピュリズムの視点で—	宮崎公立大学 有馬 晋作 教授
第 4 回	11月4日(金) 18:30~20:00	英独米の女性政治家を比較する —サッチャー、メルケル、クリントン—	宮崎公立大学 山口 裕司 教授

		宮崎公立大学 定期公開講座 <b>「国際政治経済のフロンティア」</b>	
講座名			
実施期間・回数		平成 28 年 10 月 7 日 (金) ～ 平成 28 年 11 月 4 日 (金) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 00 分	全 5 回
会場		宮崎公立大学 研究講義棟 103 大講義室	
回	講師	タイトル	
1	宮崎公立大学 田村 恵理子 准教授	身近でグローバルな気候変動問題 —2015 年パリ協定の可能性と課題—	
2	宮崎公立大学 田中 宏明 教授	中国の台頭と米中関係 —TPP vs 一帯一路構想—	
3	宮崎公立大学 有馬 晋作 教授	トランプ劇場の分析 —劇場型ポピュリズムの視点で—	
4	宮崎公立大学 山口 裕司 教授	英独米の女性政治家を比較する —サッチャー、メルケル、クリントン—	
受講者負担		受講料無料	
配布資料等		受講のしおり 各講座資料	
募集定員		200 名	
(応募要件)		特になし	
参加者数		受講申込者：160 名 延べ受講者数：356 名 (うちアンケート回収 312 名：男性 181 名 女性 121 名 無記入 10 名)	
【講座風景】			
			
* 第 1 回講座 身近でグローバルな気候変動問題 —2015 年パリ協定の可能性と課題—		* 第 4 回講座 英独米の女性政治家を比較する —サッチャー、メルケル、クリントン—	
【受講者アンケートから抜粋】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた時間の中で、できるだけ、内容を多く詳しく説明して下さったので非常に濃密な内容で有難く聞かせて頂きました。</li> <li>・大変興味深く勉強になりました。できたらもう一回講座を受けたいくらいです。ありがとうございました。</li> <li>・疑問に思っていたところが解消できたためになった。</li> <li>・とても分かりやすく、面白かった。来年も楽しみにしています。</li> <li>・とても勉強になりました。政治の事にとっても関心を持ってました。</li> </ul>			

宮崎公立大学 定期公開講座 (第1回講座 / 全4回)	
<b>「国際政治経済のフロンティア」</b>	
実施日時	平成28年10月7日(金曜日) 午後6時30分～午後8時00分
会場・時間	宮崎公立大学 研究講義棟103大講義室
受講者負担	なし(受講料無料)
応募要件	高校生以上
配布資料	受講のしおり、講座資料
演 題	担 当 講 師
身近でグローバルな気候変動問題 —2015年パリ協定の可能性と課題—	宮崎公立大学 田村 恵理子 准教授
講義の概要	<p>パリ協定は気候変動に対応する最新の国際条約で、発効すれば2020年から始動する予定です。この条約は、気候変動枠組条約(1992年)の下、京都議定書(1997年)に代わる新たな条約として、すべての国家が二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出削減義務を負って参加し、21世紀末までにCO<sub>2</sub>の実質排出量をゼロにすることを目指しています。まさに「化石燃料時代の終焉」を宣言した画期的な条約なのです。</p> <p>本講座では、まず、パリ協定へ至る道程を説明し、とりわけ京都議定書がなぜ「失敗」したのかを、設計図の問題(法制度上の欠陥)として示します。次に、パリ協定の主要な内容を、京都議定書との比較を通じて明らかにします。また、パリ協定に散りばめられた新規の「仕掛け」をクローズアップします。そして、パリ協定の実施に伴う課題、とりわけ日本の私たちにとっての課題を検討します。</p> <p>気候変動問題は、最も重要なグローバル問題でありながら、私たちの日常的な意識や行動と広く深く関わりがあることを理解していただければ、幸いです。</p>
受講者数	受講者数:101名 (うちアンケート回収93名:男性57名 女性31名 無記入5名)
【講座風景】	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>*開講のあいさつ(宮元センター長)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>*講座担当の田村 恵理子 准教授</p> </div> </div>
【受講感想:アンケートから抜粋】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変興味深くて勉強になりました。できたらもう一回講座を受けたいくらいです。ありがとうございました。</li> <li>・最新の課題で興味深かった。</li> <li>・京都議定書やCOP-21など名前だけで詳しく知らなかったので勉強になりました。</li> <li>・エネルギー問題が非常に身近な問題だと認識できた。これから関心を持ち続けたい。</li> <li>・ぼんやりと理解していた「京都議定書」をくわしく勉強できてよかったです。専門的な分野は、なかなか独学で学ぶのはむずかしいので、大変勉強になりました。</li> </ul>

宮崎公立大学 定期公開講座 (第2回講座 / 全4回)	
<b>「国際政治経済のフロンティア」</b>	
実施日時	平成28年10月14日(金曜日) 午後6時30分～午後8時00分
会場・時間	宮崎公立大学 研究講義棟103大講義室
受講者負担	なし(受講料無料)
応募要件	高校生以上
配布資料	受講のしおり、講座資料
演 題	担 当 講 師
中国の台頭と米中関係 —TPP vs 一带一路構想—	宮崎公立大学 田中 宏明 教授
講義の概要	<p>2009年にオバマ大統領は「アジアへの回帰」を宣言した。オバマ政権は、アメリカの軍事外交のプレゼンスによって、アジア地域での経済成長と今後の可能性が維持されるとの立場を表明した。それを実現すべく、2011年11月に、オバマ大統領は、TPP(環太平洋パートナーシップ)構想の推進を表明した。2015年に12カ国によってTPP協定が大筋合意された。</p> <p>習近平国家主席は2013年に「一带一路」構想を公表した。「一带一路」構想とは、インフラ整備を柱に巨大な経済圏の構築をめざすものである。「一带一路」構想の実現するためにも、アジアインフラ投資銀行(AIIB)が2015年末に正式に発足した。</p> <p>アメリカ主導のTPPと中国主導の「一带一路」構想が対峙している。さらに、中国は、南シナ海の領有権問題で、フィリピンやベトナムなどの諸国と対立している。アメリカは「航行の自由」を盾に中国の領有権を認めていない。</p> <p>アメリカと中国は、火種をもちながら、切っても切れない関係にある。米中関係の現状を検討しながら、今後の米中関係の展望についても触れたい。</p>
受講者数	受講者数:86名 (うちアンケート回収74名:男性45名 女性29名)
【講座風景】	 
* 講座担当の田中 宏明 教授	
【受講感想:アンケートから抜粋】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>各メディアで報道されている、アメリカの施策、中国の施策の内容、目的等を詳細に伺うことができ、日本の置かれている情勢を理解することができ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。</li> <li>昨今の国際問題に則した講義で、大変興味深かった。</li> <li>こういうことが背景にあって、今の状況になっているのだと納得することがたくさんありました。参加して大変良かったです。</li> <li>疑問に思っていたところが解消できたためになった。</li> </ul>	

宮崎公立大学 定期公開講座 (第3回講座 / 全4回)

## 「国際政治経済のフロンティア」

実施日時	平成28年10月21日(金曜日) 午後6時30分～午後8時00分	
会場・時間	宮崎公立大学 研究講義棟103大講義室	
受講者負担	なし(受講料無料)	
応募要件	高校生以上	
配布資料	受講のしおり	
演 題	担 当 講 師	
トランプ劇場の分析 —劇場型ポピュリズムの視点で—	宮崎公立大学 有馬 晋作 教授	
講義の概要	<p>2016年2月、アメリカ大統領選の予備選がスタートすると、過激発言で有名であるが共和党の泡沫候補とされていた不動産王のドナルド・トランプが大躍進をし、7月には共和党の正式な大統領候補に決定した。そして、11月8日に、民主党クリントン対共和党トランプによる大統領の本選が行われる。このトランプをよくみると、実は、筆者が研究している「劇場型ポピュリズム」に位置づけることができる。そこで、この講座では、劇場型政治と、大衆迎合・大衆扇動といわれるポピュリズムを歴史的に分析し定義した上で、近年、劇場型政治を取り入れたポピュリズムつまり「劇場型ポピュリズム」が登場していることを明らかにする。そして、ポピュリズムの本家ともいわれるアメリカにおいて、ついに登場した最新の劇場型ポピュリズムといえるトランプについて考察する。</p>	
受講者数	受講者数：93名 (うちアンケート回収80名：男性45名 女性31名 無記入4名)	
【講座風景】	 	
	* 講座担当の有馬 晋作 教授	
【受講感想:アンケートから抜粋】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランプ劇場及び劇場型政治家の戦略などが良く分かり、大変面白かった。</li> <li>・最新の研究を分かりやすく説明されていたので、よく理解出来た。時間の長さもちょうどよく、楽しむことが出来た。</li> <li>・高校生にも分かりやすく、納得する物が多かった。</li> <li>・劇場型政治、メディア、ポピュリズム等、はじめてお伺いする話で、興味深いものがありました。</li> <li>・大変分かりやすかった。限られた時間内でまとめるのは難しかったと思われるが、非常によくまとめられていた。</li> <li>・アメリカ政治について詳しく知れたことで、政治への興味がより一層増した。</li> </ul>	

宮崎公立大学 定期公開講座 (第4回講座 / 全4回)

## 「国際政治経済のフロンティア」

実施日時	平成28年11月4日(金曜日) 午後6時30分～午後8時00分	
会場・時間	宮崎公立大学 研究講義棟103大講義室	
受講者負担	なし(受講料無料)	
応募要件	高校生以上	
配布資料	受講のしおり、講座資料	
	演 題	担当講師
	英独米の女性政治家を比較する —サッチャー、メルケル、クリントン—	宮崎公立大学 山口 裕司 教授
講義の概要	<p>今年7月の参院選の結果、女性議員は242名中50名となった(比率20%)。衆議院の女性議員は475名中45名で9.5%である。世界の国会(下院)の女性議員比率を比較したデータによれば、日本(衆議院)は世界193カ国中157位である(今年4月現在)。日本は先進国中最下位であり、ドイツは26位、イギリス48位、アメリカ97位である。</p> <p>こうしてみると、先進国で女性首相が登場している英独(英国では今年7月二人目の女性首相が登場)は、国会における女性議員の比率が高い。米国で女性大統領が誕生していない原因は意外に低い女性議員比率にもあるのではないか。今年11月の大統領選ではヒラリー・クリントンが米国史上初の女性大統領になる可能性がある。その結果は本講座の数日後に判明する。</p> <p>日本に女性首相が誕生するのはいつだろうか。その条件を考察する意味でも、サッチャー(英元首相)、メルケル(独現首相)、クリントン(米大統領候補)という3名の政治家を比較することは意義深いと思われる。</p>	
受講者数	受講者数:76名 (うちアンケート回収65名:男性34名 女性30名 無記入1名)	

## 【講座風景】



\* 講座担当の山口 裕司 教授



## 【受講感想:アンケートから抜粋】

- ・タイムリーでとても興味深く、有意義で面白かったです。ありがとうございました。若い参加者(特に高校生さん達)の積極的なご参画も良かったです。
- ・時機に則した議題で大変興味深かった。
- ・とても分かりやすく、面白かった。来年も楽しみにしています。
- ・国際政治および経済を見る目を更に広めることが出来たような気がします。新聞が更に面白くなりました。

**宮崎公立大学 定期公開講座**



# 国際政治経済のフロンティア

本講座は、生涯学習の振興及び文化の向上に貢献することを目的として実施しており、今年度は本学の「国際政治経済」専攻の教員による講座を実施いたします。  
講座では、今話題のアメリカ大統領候補トランプ氏やクリントン氏、中国の台頭についてなどニュースなどでもよく耳にするテーマを取り上げています。  
ぜひこの機会に、本学の講座を体験してみませんか。皆さま方のご参加を心よりお待ちしております。

**日程**

平成28年  
**10月7日～11月4日** ※1回のみのお受講も可能です。  
 (※10月28日を除く、毎週金曜日、全4回)

**時間**

**18時30分～20時**

**会場**

宮崎公立大学  
**103大講義室**

**各日程のテーマ・講師**

日 程	講 座 テ ー マ	担 当 講 師
第1回 (10月7日)	身近でグローバルな気候変動問題 —2015年パリ協定の可能性と課題—	宮崎公立大学 田村 恵理子 准教授
第2回 (10月14日)	中国の台頭と米中関係 —T P P vs 一帯一路構想—	宮崎公立大学 田中 宏明 教授
第3回 (10月21日)	トランプ劇場の分析 —劇場型ポピュリズムの視点で—	宮崎公立大学 有馬 晋作 教授
第4回 (11月4日)	英独米の女性政治家を比較する —サッチャー、メルケル、クリントン—	宮崎公立大学 山口 裕司 教授

※講座テーマ・内容は一部変更になる可能性があります。

受講料無料

事前のお申し込みが必要です。  
 申込方法については、裏面をご覧ください。

- 13 -

定期公開講座チラシ (2)

宮崎公立大学 平成28年度定期公開講座		
<b>国際政治経済のフロンティア</b>		
申込方法 (講座期間中も受け付けいたします。1回のみ受講も可能です。)		
FAX	本申込書に必要事項をもれなくご記入の上、FAXにてご送信ください。 FAX番号：0985-20-4773	
ハガキ	氏名(ふりがな)・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号・受講希望日をご記入の上、下記の宛先までお送りください。 郵送先住所 〒880-8520 宮崎市船塚1丁目58番地 宛 先 宮崎公立大学 地域研究センター「定期公開講座 係」	
Eメール	メールの本文に、氏名(ふりがな)・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号・受講希望日を入力し、下記のアドレスまで送信してください。 Eメールアドレス: mmurrc@miyazaki-mu.ac.jp	
<b>※お申し込み受付後、受講案内通知のハガキをお送りします。</b>		
平成28年度 宮崎公立大学 定期公開講座申込書		
(ふりがな) 氏 名	年 齢	歳
性別	男 ・ 女 ※○を付けてください。	
住 所	(〒 — )	
電話番号	※連絡が取れる電話番号をご記入ください。 — —	
受講希望日	※参加希望日の口にチェックしてください。1回のみ受講も可能です。 <input type="checkbox"/> 10月7日(金) <input type="checkbox"/> 10月14日(金) <input type="checkbox"/> 10月21日(金) <input type="checkbox"/> 11月4日(金)	
今後本学の行事等に関する案内をお送りしてもよろしいですか。 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (口にチェックしてください)		
問合せ先		
<b>宮崎公立大学 地域研究センター</b>		
〒880-8520 宮崎市船塚1丁目58番地 凌霄会館2階 TEL : 0985-20-4772 FAX : 0985-20-4773 Email : mmurrc@miyazaki-mu.ac.jp 受付時間：平日9時～17時		
詳細はウェブサイトをチェック <input type="text" value="宮崎公立大学"/> <input type="button" value="検索"/> <a href="http://www.miyazaki-mu.ac.jp/">http://www.miyazaki-mu.ac.jp/</a>		
		

## 平成 28 年度 公開講座（自主講座）一覧

No.	講座名・講師名	目的 及 び 講 座 内 容	講 座 日 程 等
1	古文書講座 （入門編）  大賀 郁夫教授	古文書解読の基礎を学び、江戸時代の宮崎を復元する。 （宮崎郡関係史料を用いて、古文書の形態・書式をはじめ読み方・解釈の仕方をマスターする。）	*28年6月11日(土) *全1回 *10:00～12:00 *10名程度募集 *高校生・大学生
2	古文書講座 （初級編）  大賀 郁夫教授	古文書解読の基礎を学び、江戸時代の宮崎を復元する。 （入門編に続き、宮崎郡関係史料を用いて、江戸時代の宮崎を概観する。）	*28年7月9日(土) *全1回 *10:00～12:00 *10名程度 *高校生・大学生
3	古文書講座 （中級編）  大賀 郁夫教授	古文書解読の基礎を学び、江戸時代の宮崎を復元する。 （初級編に続き、宮崎郡関係史料を用いて、江戸時代の宮崎を概観する。）	*28年8月6日(土) *全1回 *10:00～12:00 *10名程度 *高校生・大学生
4	戦争文学/映画 を読む 一井上光晴と黒 木和雄一  楠田 剛士助教	日本文学と映画を通じて、歴史・社会・文化を考えます。 （戦争を描いた小説・映画を読解することで、言語表現・映画表現の特徴と、それが提起する今日的な問題について考えます。取り上げるのは、井上光晴の小説『明日――一九四五年八月八日・長崎』と、それを原作とする黒木和雄監督の映画『TOMORROW』です。）	*29年2月4日(土) *全1回 *13:00～15:00 *30名募集 *文学・映画に興味のある方

講座名	古文書講座（入門編）	
実施期間 回数	平成 28 年 6 月 11 日（土） 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分	全 1 回
会 場	（学内）【 凌雲会館 2 階 共同研究室 】	
講 師	宮崎公立大学 教授 <small>おおが</small> 大賀 <small>いくお</small> 郁夫	
共催者	なし	
後 援	なし	
その他スタ ッフ	なし	
受講者負担	なし	
配布資料等	A3 プリント 3 枚	
募集定員	10 名	
（募集条件）	古文書に関心のある高校生・大学生	
参加者数	受講申込者： 14 名（男性： 3 名 女性： 11 名） 受講者数： 14 名（男性： 3 名 女性： 11 名）	
【講座の内容】	【講座風景写真】	
1. 史料とは何か 史料の種類 古文書の定義 2. 古文書の形態 紙の種類 料紙の形状 包紙の形状 3. 古文書解読のポイント 書札礼 文書の基本型(手紙の基本構成) 古文書の読み方 4. 実習 享保 16(1731)年「忍藩郡方条目」		
【講師コメント】	<p>高校生にいかにも興味をもってもらったのが課題であったが、参加した高校生たちはみんな熱心で真剣に取り組んでいた。できるだけたくさんの古文書の写真を紹介するなど、視覚的な印象づけにはうまくいったと考える。次回は古文書解読を中心に、初級編として開講するが、いろいろな書体をよんでいくことにしたい。</p>	

講座名	古文書講座（初級編）	
実施期間 回数	平成 28 年 7 月 9 日（土） 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分	全 1 回
会 場	（学内）【 凌雲会館 1 階 会議室 】	
講 師	宮崎公立大学 教授 <sup>おおが</sup> 大賀 <sup>いくお</sup> 郁夫	
共催者	なし	
後 援	なし	
その他スタ ッフ	なし	
受講者負担	なし	
配布資料等	A3 プリント 4 枚 A4 プリント 2 枚	
募集定員	10 名	
（募集条件）	古文書に関心のある高校生・大学生	
参加者数	受講申込者： 6 名（男性： 2 名 女性： 4 名） 受講者数： 6 名（男性： 2 名 女性： 4 名）	
<b>【講座の内容】</b>	<b>【講座風景写真】</b>	
<p>1. 部首・応用 編・旁・冠・脚・垂の基本型 人名のくづし型</p> <p>2. 古文書を読んでみよう 史料①寛永 19(1642)年 江戸幕府老中連署奉書 史料②元禄 2(1689)年 江戸幕府老中連署奉書 史料③宝暦 5(1755)年 島津継豊仰出御書付 史料④文化 6(1809)年 覚(朝鮮通信使の国役) 史料⑤文化 1(1804)年 久永源兵衛宛大村純昌書状</p>		
<b>【講師コメント】</b>	<p>当日は大雨で日南線が不通であり、高校生は模試があったようで高校生の参加がなかったのは残念だった。より多くの高校生に参加してもらうために、高校の学年歴などを事前に調べて日程を設定したい。受講した学生は熱心だった。</p>	

講座名	古文書講座（中級編）	
実施期間 回数	平成 28 年 8 月 6 日（土） 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分	全 1 回
会 場	（学内）【 凌雲会館 2 階 共同研究室 】	
講 師	宮崎公立大学 教授 <small>おおが</small> 大賀 <small>いくお</small> 郁夫	
共催者	なし	
後 援	なし	
その他スタ ッフ	なし	
受講者負担	なし	
配布資料等	A3 プリント 4 枚 A4 プリント 2 枚	
募集定員	10 名	
（募集条件）	古文書に関心のある高校生・大学生	
参加者数	受講申込者： 7 名（男性： 2 名 女性： 5 名） 受講者数： 5 名（男性： 0 名 女性： 5 名）	
<b>【講座の内容】</b>	<b>【講座風景写真】</b>	
<p>1. 初級編の復習</p> <p>史料①寛永 19(1642)年 江戸幕府老中連署奉書</p> <p>史料②元禄 2(1689)年 江戸幕府老中連署奉書</p> <p>史料③宝暦 5(1755)年 島津継豊仰出御書付</p> <p>史料④文化 6(1809)年 覚(朝鮮通信使の国役)</p> <p>史料⑤文化 1(1804)年 久永源兵衛宛大村純昌書状</p> <p>2. 「質地證文」を読む</p> <p>天保 11(1840)年 6 月 弘化 2(1845)年 11 月</p>		
<b>【講師コメント】</b>	<p>当日は大雨で、高校は補習・模試があったようで高校生の参加がなかったのは残念だった。受講生は大学生のみであったが、普段古文書を読む機会が無いので、学生にとっては貴重な体験になったようである。今後は日程の調整が必要である。</p>	

## 2016 宮崎公立大学自主講座 (受講料無料)

初心者でもわかる高校生の為の

### 古文書講座「入門編」

古文書解読の基礎を学び、江戸時代の宮崎を、  
宮崎公立大学の太賀教授と復元してみませんか。

(宮崎県関係資料を用いて、古文書の形態・書式をはじめ  
読み方・解釈の仕方をマスターします。)

合計3回の講座で、初級編(7月中)・中級編(8月中)も予定しています。

(初級編、中級編の詳細については、6月11日(土)「入門編」当日にお知らせします。)

- 日 時 平成28年6月11日(土) 10時~12時
- 会 場 宮崎公立大学
- 申込方法 氏名(ふりがな)・学校名(学年)・住所・連絡のつく電話番号をFAX、メールまたは郵送
- 時 切 り 平成28年5月31日(火)必着 (結果についてはハガキにて、お知らせします。)

※ 応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

問合せ 宮崎公立大学地域研究センター 〒880-8520 宮崎市船場1丁目58番地  
申込先 TEL 0985-20-4772 FAX 0985-20-4773 メールアドレス: murrcc@miyazaki-mu.ac.jp

(この用紙はFAXのお申し込みにお使いください。)

住 所	〒
氏 名	(ふりがな: )
学 校 名	(学年: 年生)
TEL 番号	連絡がとれる番号 ( )

※お申し込みの際にいただいた個人情報は、目的以外で使用することはありません。

講座名	戦争文学／映画を読む 一井上光晴と黒木和雄一	
実施の期間 及び実施回数	平成29年2月4日(土) 13時00分～15時00分	全1回
会場	交流センター 多目的ホール	
講師	宮崎公立大学 助教 楠田 剛士	
共催者	なし	
後援	なし	
その他の スタッフ等	なし	
受講者負担	受講料 無料	
配布資料等	本文・典拠資料など	
募集定員	30名	
募集対象者	一般市民	
参加者数	*申込者数：36名(男：25名 女：11名) *受講者数：31名(男：19名 女：12名)	
<p><b>【講座の内容】</b></p> <p>戦争を描いた井上光晴の小説『明日——一九四五年八月八日・長崎』と、それを原作とする黒木和雄監督の映画『TOMORROW／明日』について取り上げた。</p> <p>講座では、一見すると些細な言葉から小説全体を読み直す鍵を取り出すことができること、小説家の創作方法や想像力から、実在する運動や資料の可能性を広げる手がかりが得られること、上記の方法が映画を読む際にも参考になるということ、について解説した。</p>	<p><b>【講座風景写真】</b></p> 	
<p><b>【講師コメント】</b></p> <p>表紙の異なる本や典拠資料の実物を用意したり、地図を用いて解説したり、映像を流したあと静止画でも解説したりして、作品に興味を持っていただけるように工夫した。途中休憩を挟みつつも、2時間の講座を熱心に聞いていただけたと思う。</p>		

## 宮崎公立大学 自主講座のお知らせ

宮崎公立大学の楠田剛士助教による市民向けの講座です。

### 「戦争文学/映画を読む」 一井上光晴と黒木和雄―

日本文学と映画を通じて、歴史・社会・文化を考えます。

講 師 宮崎公立大学 楠田 剛士助教  
日 時 平成 29 年 2 月 4 日 (土曜日)  
13:00~15:00  
場 所 宮崎公立大学 交流センター  
多目的ホール  
募集人員 30 名 (多い場合は抽選)  
料 金 無料



※受講の可否を後日郵送します

#### (内 容)

戦争を描いた井上光晴の小説『明日―一九四五年八月八日・長崎』と、それを原作とする黒木和雄監督の映画『TOMORROW/明日』を映解することで、文学表現・映像表現の特徴と、それらが提起する今日的な問題について考えます。

申込方法 はがき・FAX・Eメール  
お名前・住所・郵便番号・電話番号・年齢を記入  
申込先 〒880-8520 住所不要  
宮崎公立大学 地域研究センター 自主講座係  
FAX 番号 (20-4773) この用紙をお使いください  
Eメール mmurrc@miyazaki-mu.ac.jp  
締切り 平成29年1月20日 (金曜日) 必着  
問合せ先 宮崎公立大学 地域研究センター TEL 20-4772

**FAX 用申込書 (切り取らずお使いください) FAX 番号0985-20-4773**

氏 名		年齢	才	性別	
住 所	〒			連絡のつく 電話番号	

※この申込に記入いただいた個人情報の取扱いについては、適正に管理し本講座の運営目的以外には使用いたしません。